

市民ひゅーまんセミナー (9月)



1回目 松上 京子さん



3回目 宋 悟さん



4回目 沖浦 和光さん

○3回目 9月11日(月)午後2時～4時
講演 「在日コリアンと生野コリアタウン」
～多民族・多文化共生社会をめざして～
講師 宋 悟 (そん お)さん
(コリアNGOセンター代表理事)

在日外国人の増加、国際結婚率の上昇など、これから一層進む国際化への対処の仕方や心構えと在日コリアンの歴史などの重い話題も軽妙に話されました。とても印象に残りました。

○4回目 9月28日(木)午後2時～4時
講演 「被差別民の民俗と芸能」
講師 沖浦 和光(おきうら かずてる)さん
(桃山学院大学名誉教授)

軽妙かつ歯に衣着せぬ語り口で、被差別民が芸能を発展させた経緯を分かりやすく語られました。シャーマン、野巫(やぶ)医者など豊富な話題で聴衆を引き込みました。

いずれの場所もメシアター小ホール



2回目 ホトランガさんと 鷺野 彰子さん

4回にわたり各分野の専門の方々をお招きして、人権に関わる様々な課題について多くの市民の皆さんとともに学習しました。

○1回目 9月4日(月)午後2時～4時
講演 「車椅子から青空が見える」
講師 松上 京子(まつうえ きょうこ)さん
(エッセイスト)

「ハンディキャップがありながらもとても活動的なので頭が下がります」など松上さんが強く生きていることに感銘を受けた受講者が多かったです。明るく気さくなトークで好評でした。

○2回目 9月7日(木)午後7時～9時
公演とトーク「馬頭琴とモンゴル民謡のひととき」
～モンゴルの民族楽器～
演奏 ホトランガさん (馬頭琴奏者)
鷺野 彰子(わしの あきこ)さん
(ピアノ奏者)

民族衣装で現れたホトランガさんの馬頭琴演奏と歌声は、鷺野さんのピアノ伴奏とぴったり合っており、すばらしく、気持ちはモンゴルの大草原を馬で駆け巡っていました。

催し・研修会ご案内

◆「2006人権フェスティバル」
日時 12月10日(日)午後1時30分～4時
内容 ・セレモニー：市長・議長挨拶／来賓紹介
・講演「ひとつしかない命」
～1リットルの涙～
講師 木藤 潮香(きとう しおか)さん
*昨年テレビで放映されました「1リットルの涙」の原作者のお母さんをお招きし、お話をさせていただきます。
・音楽 アンサンブルコンサート
～アイルランド、イギリスの伝統音楽～
奏者 ROOTS(ルーツ) & 太田 愛
平野 有希(ひらの ゆき)さん…ヴァイオリン奏者
天満 俊秀(てんまと しひで)さん…ギター奏者
太田 愛(おた あい)さん…フルート奏者

発行／吹田市人権啓発推進協議会
〒564-8550 吹田市泉町1-3-40
☎(06)6384-1539
☎(06)6368-7345

(再生紙を使用しています)

吹田市 権協だより



No. 21

平成18年(2006年)11月

水谷 修さんの講演



藤原道代さん・谷川千尋さん・中山由佳理さん・白井万智子さんの演奏

憲法と市民のつどい

5月27日(土)メシアター中ホールにおいて、「いいもんだよ、生きるって」と題して夜回り先生で親しまれている水谷 修さんが講演されました。中・高校生の更生と非行防止・薬物汚染の予防活動を精力的に行っている水谷さんの話は、聞く人の心に強く訴えるものがあり、多くの聴衆を深く感動させました。

また、歌とアンサンブルのミニコンサートでは、ソプラノの藤原道代さん、ヴァイオリンの谷川千尋さん、チェロの中山由佳理さん、ピアノの白井万智子さんにクラシック音楽やオペラ・アリアの演奏をしていただきました。ソプラノの美しく響き渡る歌声やなじみ深い曲が会場に流れ、くつろいだひとときでした。



(東山田地区委員会)

「水平社博物館・大久保まちづくり館」施設見学会

6月30日(金)に水平社博物館を見学しました。同じ人間に生まれながら被差別部落出身というただそれだけの理由で執拗な差別に苦しめられ傷つけられねばならなかったことへの憤慨が少しは理解できました。人間としての心の痛みと同情を覚えたために島崎藤村の「破戒」が多くの人に読まれたのだとも伺いました。短時間でしたが貴重な体験でした。後日、水平社博物館の守安館長より礼状をいただき、私たちが開館以来18万人目の入館者になったと知りました。昼食後に大久保まちづくり館を見学しましたが、我々の知らなかった歴史を学ぶことができました。この日は、委員相互が一層啓発を図り人権の強化に努めることを確認した一日でした。

(東山田地区委員会 石黒 正巳さん)



(東佐井寺地区委員会)

「子ども手話コーラス」

山手地区委員会では「子ども手話コーラス」を地区公民館と共催で取組んでいて、今年で5年目になります。小学生を対象に、手話の講師に指導をしていただいています。このことは小学生同士の交流と相互信頼の関係を深めると同時に、障害のある人たちとの交流・相互理解と助け合いの促進になっています。この取り組みを通じて共に平和で豊かな人間社会を構築する一助になればと願っています。なお、練習の成果は敬老の日に大人といっしょに体育館の舞台上で発表しています。毎年好評ですので、これからも手話コーラスを続け、手話の上達に努めながら、障害者と交流の輪を広げていけるように心がけます。

(山手地区委員会 板野 勝彦さん)



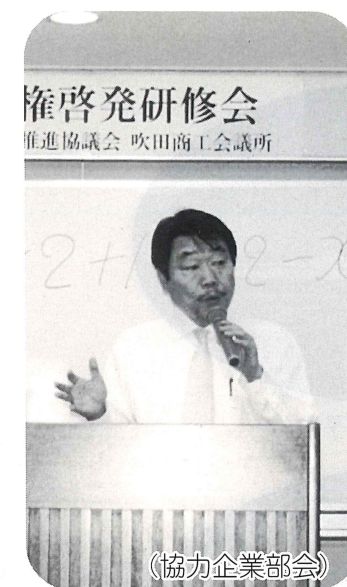
(山手地区委員会)

社会を明るくする運動ミニ集会 「子どもの心が見えていますか」

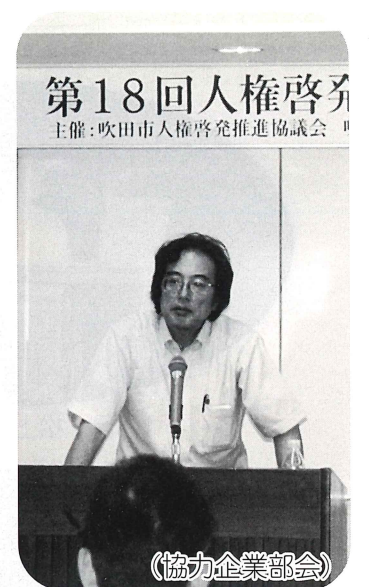
7月9日(日)社明運動実行委員会と共催で、守口少年サポートセンター少年補導員の登尾泉美さんをお招きし、東佐井寺公民館で講演会を開催しました。若い保護者にも参加していただけるよう保育付で実施しました。子どもを取り巻く悲しいニュースが多い昨今なので、日頃子ども達と向かい合っておられる人で会場はいっぱいになりました。

登尾さんのお話は、子育てスタートの人から、地域の大人として子ども達に接している人まで、そのひとりひとりの心に深く刻まれました。とても有意義なお話でした。「私たち大人は胸を張って子ども達と向かい合うことができているでしょうか」と自問自答させられました。

(東佐井寺地区委員会 谷岡 明美さん)



(協力企業部会)



(協力企業部会)

協力企業部会の人権啓発研修会

第17回協力企業部会研修会

日時 4月25日(火)

講演 「企業と人権」～人権問題の基本的理解～

講師 安藤 正彦 さん(協力企業部会副部会長)

・人権問題に対する取り組みは、企業が守らなければならない法令順守の基礎であること、職場のセクシュアル・ハラスメントが引き起こす問題と防止対策など具体的なお話でたいへん好評でした。

第18回協力企業部会研修会

日時 6月20日(火)

講演 「人権の視点から見た労働問題のあれこれ」

～よくある労使トラブル事例と対応策～

講師 上田 雄二 さん

(大阪府商工労働部雇用推進室労働福祉課職業啓発グループ総括主査)

・誓約書、身元保証書、労働条件の不利変更などについて法令・判例に基づきご講演いただきました。ややもすれば難しくなりがちな内容を具体的な資料により興味あるお話にいただきました。

(協力企業部会部会長 岡田 剛さん)

ひとふれあい

代表研修会

9月24日(日)男女共同参画センターにおいて、地域における人権啓発の推進役を担っている地区委員会代表の方を中心に、ビデオ研修と人権協の活性化について意見交流会を開催しました。

人権啓発ビデオ「人権入門 ～日常から考える10のヒント～」を鑑賞した後、山本会長から、役員会・常任委員会で論議を進めてきた人権協活性化に向けての提案について、これまでの経過と説明がありました。それを受けてグループでは活性化についての意見と地域活動の課題等について、意見交流が活発に行われました。



(代表研修会)